

2020

12月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	24	3
今後3か月程度の見通し	0	20	8

【漁業】

銚子港の令和2年11月の総水揚数量は10,198トンで、前月比+8,729トン、前年同月比▲3,723トンとなった。総水揚金額は1,993百万円で、前月比+1,360百万円、前年同月比▲198百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。
 キュウリ（等級：秀）1本当たり 高値20円（前月比▲30円） 安値5円（前月比▲5円）
 トマトLMサイズ4kg当たり 高値800円（前月比▲1,400円） 安値100円（前月比▲400円）
 生育は良好であり出荷量が増加する一方、コロナ禍で需要は減少しており供給過剰により大きく値を下げている。特に東京市場では低相場であり、仙台市場への出荷が増加している。

【商業】

東金市では、近年生産が盛んなオリーブの実を使ったピザ「東金オリーブと三種のチーズピザ」（単品税込1200円、ドリンクセット同1430円）が市内の道の駅「みのりの郷東金」の食堂に登場した。今年収穫されたばかりの新鮮なオリーブの塩漬けが、とろけるチーズのうまみと絶妙にマッチ。担当者は「オリーブがなくなり次第終了。お早めに召し上がれ」と呼び掛けている。

オリーブの実を生産者らから直接仕入れ、自前の加工場でその日のうちに塩漬け。丁寧に洗い、あく抜きも兼ね、2～8%で濃度を変えた塩水で4回漬け込む。トマトソースをベースに輪切りにしたオリーブの実とタマネギ、アンチョビー、3種類のチーズを焼き上げる。塩味がしっかり効いているのが特徴で、ワインも進む。

オリーブは市が新たな特産品を作ろうと2014年に産地化計画をスタート。賛同する市民にこれまでに約4千本の苗を配った。今回のピザ用の実は十数人の生産者が収穫した約30キロを使用した。

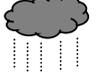
【観光業】

山武市では、全国市区町村の「魅力度ランキング」で初めて最下位となった同市を知ってもらおうと、地元有志が11月1日、市内の道の駅「オライはすぬま」でイベントを開催し、観光客に特産品の米やしょうゆなどを無料で配ってアピールした。

魅力度ランキングは民間シンクタンクが10月半ばに公開した。同市が最下位タイの997位だったことが分かり、地元で大きな話題になっている。

イベントは”隠れたままになっている山武の魅力”を広く発信し、知名度を高めようと地元商店主らが企画した。市内で収穫した米や老舗しょうゆ工場が造るしょうゆ、多くの観光農園があり街道沿いに直売所が並ぶほど生産が盛んなイチゴを使ったクッキー、100メートルの深井戸からくみ上げた地下水を詰めたボトルの4点を並べ、観光パンフレットなどと一緒に約400組の来訪者に配った。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和2年11月の総水揚数量は10,198トンで、前月比+8,729トン、前年同月比▲3,723トンとなった。総水揚金額は1,993百万円で、前月比+1,360百万円、前年同月比▲198百万円となった。

勝浦港の令和2年11月の総水揚数量は278トンで、前月比▲85トン、前年同月比▲57トンとなった。総水揚金額は176百万円で、前月比+37百万円、前年同月比▲65百万円となった。

波崎の巻き網船団は、八戸沖でのサバ中心の操業であった。稼働日数は15日。（前年同月+5日）昨年からサバの南下は遅れており、八戸沖でのサバの操業は低迷に推移した。

前年同月対比で水揚げの数量、金額ともに減少。北部太平洋沖管内でのサバはまだ小ぶりである。

例年11月中旬よりサバの豊漁時期を迎えるが、今年は遅れている状況。11月下旬より気仙沼、石巻沖での操業となり、魚群により銚子沖まで下りてくると見込まれる。

千葉県九十九里浜では、四十数キロにわたって特産のハマグリが大量に打ち上げられた。漁業権を持つ地元漁協が海に戻す作業をしているが、勝手に持ち帰る人が増え、県などは「採らないで」と呼びかけている。

県によると、異変に気がついたのは11日夜。こぶし大のチョウセンハマグリが匝瑳（そうさ）市から一宮町までの海岸で、密集して打ち上げられているところもあった。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

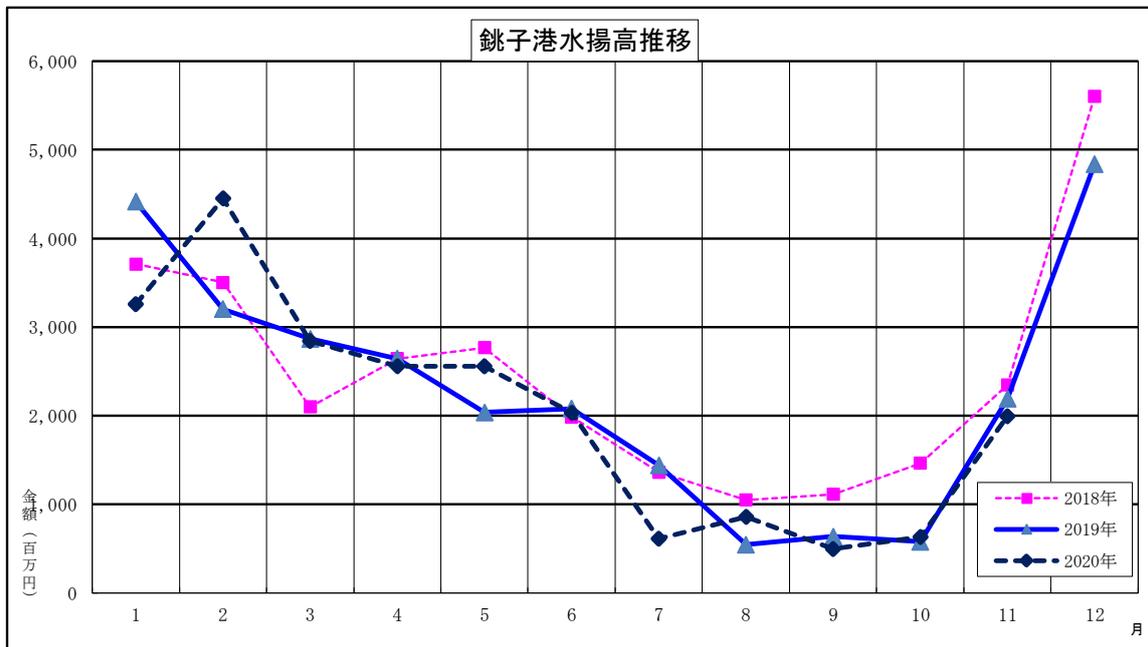
種類	区分	数量（トン）			金額（千円）		
		2020年11月	前年同月	前年同月比	2020年11月	前年同月	前年同月比
鰯		90	1,167	▲ 1,077	8,791	129,745	▲ 120,954
鯖		7,842	11,825	▲ 3,983	1,051,777	1,411,828	▲ 360,051
鰹		265	7	258	50,282	1,327	48,955
鰹・鯖		437	383	54	339,322	369,395	▲ 30,073
(内鰹一本釣)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
秋刀魚		257	235	22	123,496	61,397	62,099
底曳		174	163	11	83,035	87,403	▲ 4,368
その他		1,133	141	992	336,757	130,672	206,085
合計		10,198	13,921	▲ 3,723	1,993,460	2,191,767	▲ 198,307

前月比	数量	694.69%
	金額	314.58%
前年同月比	数量	73.26%
	金額	90.95%

水揚日数



	2020年11月	2020年10月	2019年11月
鰯	5日	0日	7日
鯖	14日	3日	9日
鰹	7日	6日	1日
鰹・鯖	19日	19日	6日
(内鰹一本釣)	0日	1日	0日
秋刀魚	1日	2日	4日
底曳	12日	19日	19日
その他	23日	24日	24日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。
 キュウリ（等級：秀） 1本当たり 高値20円（前月比▲30円） 安値5円（前月比▲5円）
 トマトLMサイズ4kg当たり 高値800円（前月比▲1,400円） 安値100円（前月比▲400円）
 生育は良好であり出荷量が増加する一方、コロナ禍で需要は減少しており供給過剰により大きく値を下げている。特に東京市場では低相場であり、仙台市場への出荷が増加している。

横芝光町特産のひかりねぎ（冬ネギ）の価格は2,400円（1箱5.5kg）で取引されている。温暖によりネギの生育が早く、出荷量も増加していることから前年同月価格2,700円より300円程安値での取引となっている。

銚子地区の冬キャベツ・青首大根の価格相場は、以下の通り。
 キャベツ 買値400円、売値600円～700円
 10月末から11月中旬にかけて天候が安定していたことから豊作となっている。値段は例年に比べ4割ほど安値となっている。
 青首大根 買値250円 売値500円
 キャベツと同様順調に生育、例年の半値以下にて推移している。

■ 商 業

東金市では、近年生産が盛んなオリーブの実を使ったピザ「東金オリーブと三種のチーズピザ」（単品税込1,200円、ドリンクセット同1,430円）が市内の道の駅「みりの郷東金」の食堂に登場した。今年収穫されたばかりの新鮮なオリーブの塩漬けが、とろけるチーズのうまみと絶妙にマッチ。担当者は「オリーブがなくなり次第終了。お早めに召し上がれ」と呼び掛けている。

オリーブの実を生産者らから直接仕入れ、自前の加工場でその日のうちに塩漬け。丁寧に洗い、あく抜きも兼ね、2～8%で濃度を変えた塩水で4回漬け込む。トマトソースをベースに輪切りにしたオリーブの実とタマネギ、アンチョビー、3種類のチーズを焼き上げる。塩味がしっかり効いているのが特徴で、ワインも進む。

オリーブは市が新たな特産品を作ろうと2014年に産地化計画をスタート。賛同する市民にこれまでに約4千本の苗を配った。今回のピザ用の実は十数人の生産者が収穫した約30キロを使用した。

旭市では、同市内飲食店で新型コロナウイルス感染拡大に伴い消費が落ち込んでいる「豚レバー」の活用を図るプロジェクトを発足させ、豚レバー料理の試食会を開いた。同市は、養豚が盛んな全国屈指の豚肉の生産地であり、県内の半数に当たる年間約43万5千頭の豚を処理する「千葉県食肉公社」（同市）の開発した新商品「豚レバースモーク」もお披露目され、参加者は濃厚な味わいに舌鼓を打った。

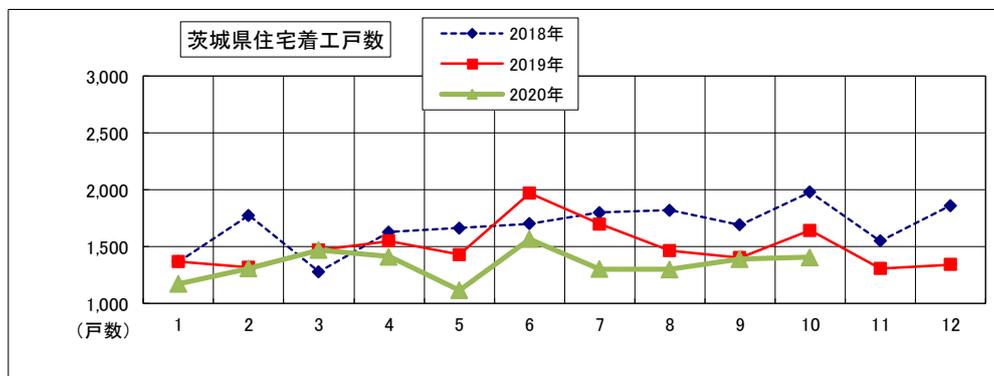
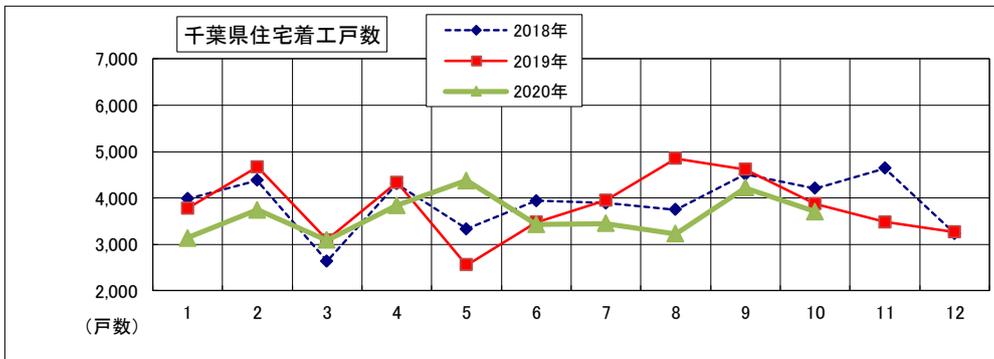
同社によると、コロナ禍でも自宅で消費される豚肉は全体としては好調だが、レバニラ炒めや居酒屋の串焼きなど主に業務用として使われる「豚レバー」は注文が落ち込んでいる。同社の部長は、「限られた家畜の命を無駄なく使うことが使命。養豚の盛んな旭市を我々の食材で盛り上げたい」と力を込めた。

■ 建設業

令和2年10月の住宅着工戸数は、千葉県で3,702戸と前年同月比95.66% (▲168戸)、茨城県では1,407戸で前年同月比85.69% (▲235戸)となった。前月(令和2年9月)比では、千葉県で▲517戸、茨城県では+16戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2020年10月	前月戸数	増減
千葉県	3,702	4,219	▲ 517
茨城県	1,407	1,391	16



国土交通省統計情報より

■ 観光業

山武市では、全国市区町村の「魅力度ランキング」で初めて最下位となった同市を知ってもらおうと、地元有志が11月1日、市内の道の駅「オライはすぬま」でイベントを開催し、観光客に特産品の米やしょうゆなどを無料で配って山武をアピールした。魅力度ランキングは民間シンクタンクが10月半ばに公開した。同市が最下位タイの997位だったことが分かり、地元で大きな話題になっている。イベントは“隠れたままになっている山武の魅力”を広く発信し、知名度を高めようと地元商店主らが企画した。市内で収穫した米や老舗しょうゆ工場が造るしょうゆ、多くの観光農園があり街道沿いに直売所が並ぶほど生産が盛んなイチゴを使ったクッキー、100メートルの深井戸からくみ上げた地下水を詰めたボトルの4点を並べ、観光パンフレットなどと一緒に約400組の来訪者に配った。

成田市では、正月三が日だけで毎年300万人を超える参拝客が訪れる成田山新勝寺で11月1日、初詣客(はつもうできゃく)を出迎える大しめ縄作りが大詰めを迎えた。職員たちは、完成すると重さ約200キロ、横6.6メートル、縦1.2メートルの巨大なわらの房を熱心に編み込み、新年の準備に汗を流した。

成田山の大しめ縄は、稲穂をつるしたような「照範(しょうはん)じめ」と呼ばれる独特の形状が特徴。江戸元禄期に寺の中興(ちゅうこう)の祖・照範上人が、五穀豊穡(ごこくほうじょう)を願い作ったのが始まりとされる。

わらは地元農家に約6千束を特注し、その中から厳選した約2500束を使う。今年新型コロナウイルスの感染予防のため窓を開けての換気などを徹底。大しめ縄作り39年目という工務所責任者は「今年がコロナ禍で大変な年だった。来年は良い年になるよう願いを込めて作っている」と話した。

■ 不動産業

千葉市では、コロナ禍の中、マンションから戸建てへ住み替える動きが増えている。仲介業者からの物件紹介については、徐々に始めている状況。

茂原市では、東京から1時間程度の、広い中古物件の相談が増加している。

■ 養豚業・畜産業

令和2年11月の東京市場での豚枝肉（上）卸売価格相場は530円/kgとなり、前月比▲7円/kg、前年同月比で+75円/kgとなった。

鶏卵（Mサイズ）卸売価格は171円/kgとなり、前月比+7円/kg、前年同月比で▲48円/kgとなった。

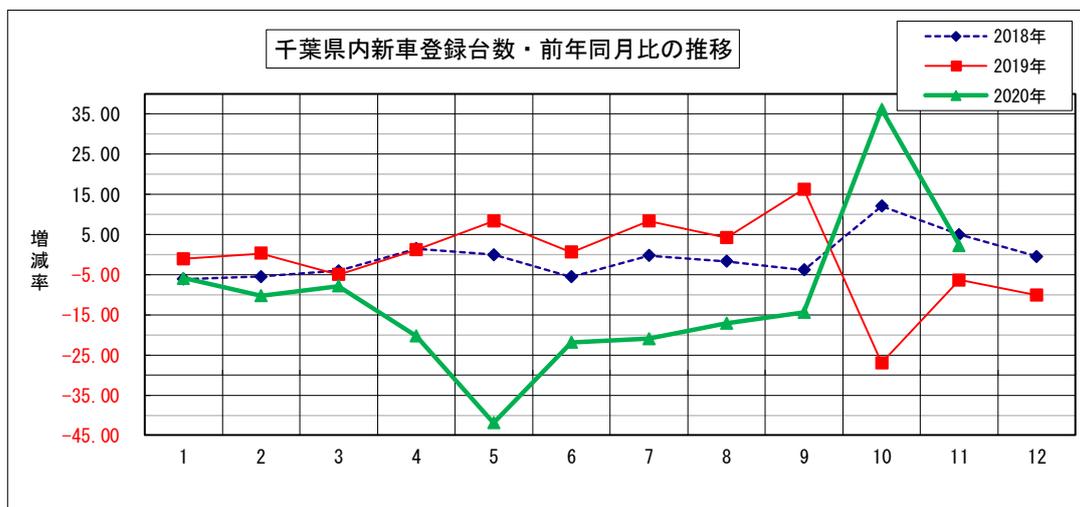
独）農畜産業振興機構／JA全農たまご(株) 統計情報より

■ 自動車ディーラー

令和2年11月の千葉県新車登録台数（軽自動車除く）は12,113台（前年同月11,847台）で2ヵ月連続で前年実績を上回った。占拠率はトヨタが1位で(49.7%)を確保、2位はホンダ（10.2%）、3位は日産（6.8%）となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		2020年11月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	6,459	6,047	106.81%	5,485	117.76%
	小型	3,859	4,233	91.16%	4,458	86.56%
	小計	10,318	10,280	100.37%	9,943	103.77%
貨物	普通	650	546	119.05%	566	114.84%
	小型	831	833	99.76%	992	83.77%
	小計	1,481	1,379	107.40%	1,558	95.06%
特殊等	特殊	292	252	115.87%	299	97.66%
	バス	22	29	75.86%	47	46.81%
	小計	314	281	111.74%	346	90.75%
総合計		12,113	11,940	101.45%	11,847	102.25%



3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2020年10月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.77	0.79	▲ 0.02	1.22	▲ 0.45
茂原公共職業安定所管内	0.89	0.89	0.00	0.98	▲ 0.09
いすみ公共職業安定所管内	0.71	0.70	0.01	0.93	▲ 0.22
成田公共職業安定所管内	0.68	0.65	0.03	1.28	▲ 0.60
佐原公共職業安定所管内	0.73	0.82	▲ 0.09	1.23	▲ 0.50
千葉県	0.86	0.85	0.01	1.29	▲ 0.43

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和2年11月度】

2020年（令和2）年11月度の企業倒産件数は14件、前月比で4件減（22.2%減）、前年同月比で12件減（46.1%減）となった。過去10年の11月単月では最も少ない件数となり、当年1月からの11か月累計数については218件、前年同期比20件減となった。

産業別では『建設業』が6件（構成比42.9%）で最多、『サービス業他』が3件（構成比21.4%）と続いた。

資本金別では『300万円以上（1000万円未満）』が6件（構成比42.9%）で最多、次いで『300万円未満』が5件（構成比35.7%）となった。

従業員数別では『5名未満』が12件（構成比85.7%）で最多となり、引き続き少人数で運営される小規模事業者の倒産が目立った。

原因別では『業績不振』が9件（構成比64.3%）で最多、『他社倒産の余波』、『その他（偶発的要因）』が各2件（構成比各14.3%）となった。小規模事業者による倒産が多いことから、16か月連続で再生型の法的手続きは発生していない。

内閣府の月例経済報告では、8月から11月にかけては「厳しいながらも持ち直しの動きがみられる」として基調判断を維持。東京商工リサーチが実施した「千葉県新型コロナウイルスに関するアンケート調査」でも、千葉県内の減収企業率は改善傾向を示している。裁判所の処理能力がコロナ前に戻り切らず、破産事件の処理に一定の時間を要している中、国・自治体による各種給付金・助成金制度や民間及び政府系金融機関による徹底した資金繰り支援策が倒産件数の抑制に効果を発揮しており、経済面でも「GoToキャンペーン」による観光・飲食業界向け支援も始まった。

しかし、「GoToキャンペーン」にインバウンド需要の消失を支えるだけの経済効果は期待しづらい。新規感染者数の急増で内容の一部見直しや予約のキャンセル増など各キャンペーンは迷走。同時に職場クラスターの増加、再度の飲食店に対する時短・休業要請、不要不急の外出自粛要請など、状況は緊急事態宣言下へ逆戻りの様相を呈している。東京商工リサーチが実施した「千葉県新型コロナウイルスアンケート」における中小企業の廃業検討率は悪化傾向を示し、また、2020年1～10月までの「全国休廃業・解散企業件数」は43,802件（速報値）、2019年の年間件数（43,348件）を超え、2000年の調査開始以来、過去最多となった2018年を大幅に上回るペースで推移するなど、実態は依然として厳しい。

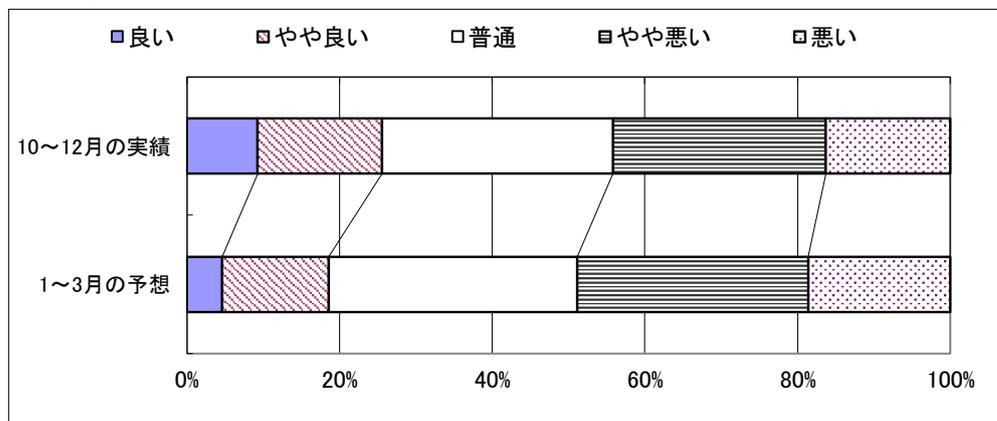
コロナ禍の収束と経済活動の正常化にはしばらく時間を要するものとみられ、当面は資本性ローンを含めた資金・財務支援、雇用調整助成金などの特例措置の延長、中小企業の業態転換に対する補助金制度など多方面の支援を継続し、各企業においても足元の資金繰りを維持しつつ、「新しい生活様式」「ニューノーマル」下で持続可能性を高めるためのビジネスモデルの再構築等が必須となる。

（株）東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

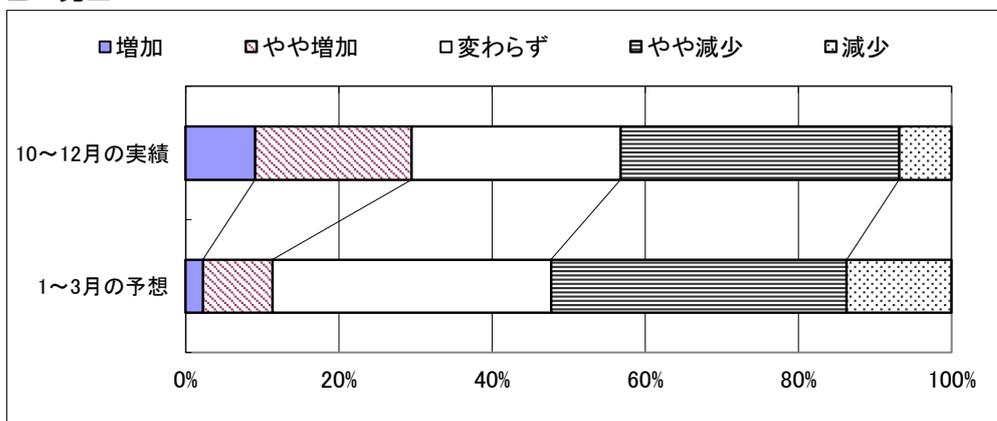
特集 第182回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客44先で、内訳は製造業16先、卸売業8先、小売業7先、サービス業3先、建設業6先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は11月中旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

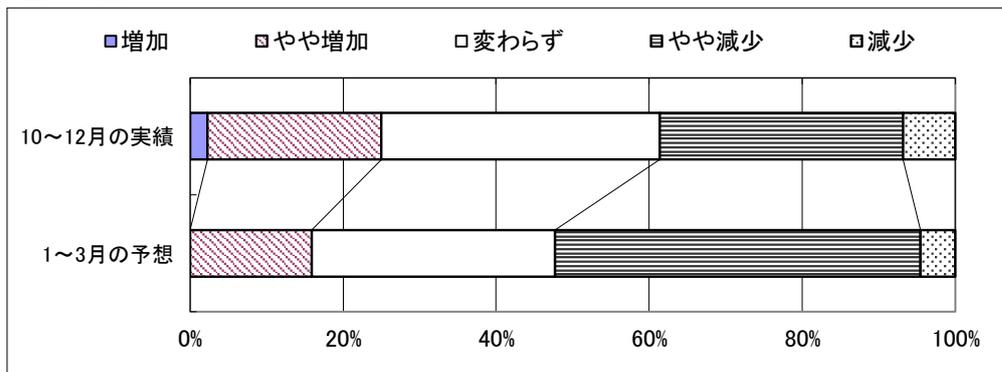
■ 業況



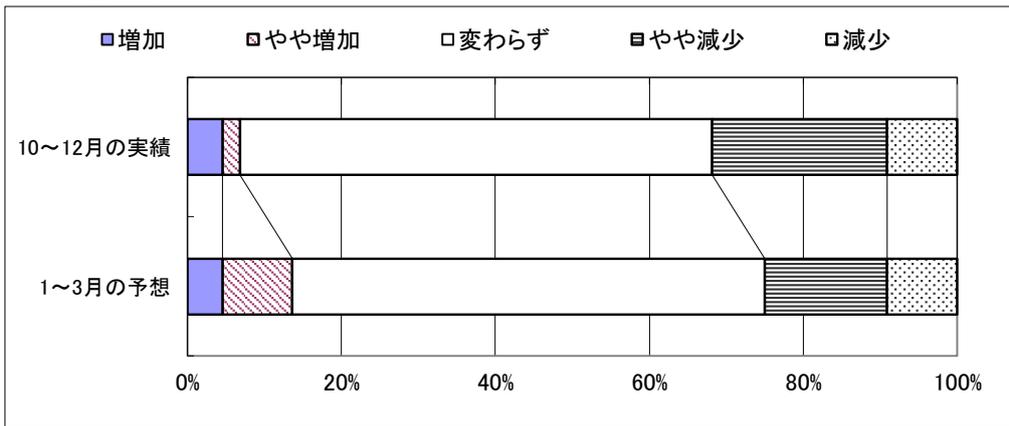
■ 売上



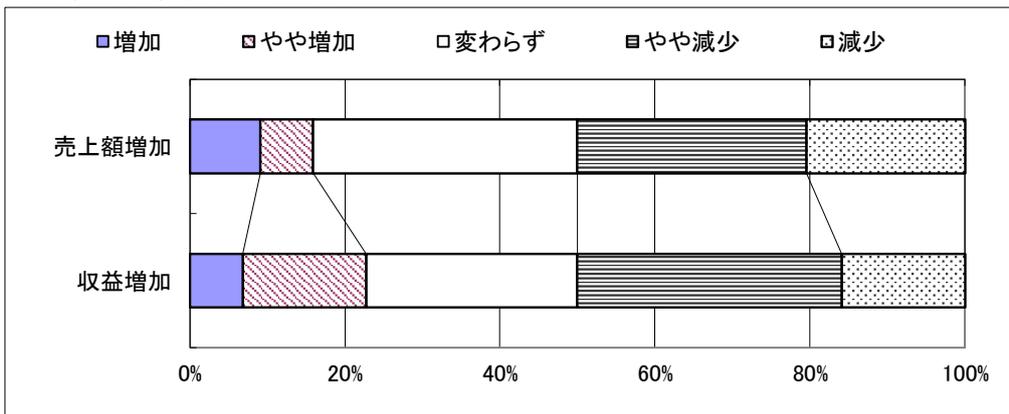
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 工場・機械の狭小・老朽化 ■ 利幅の縮小 ■ 生産能力の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人件費の増加 ■ 地場産業の衰退 ■ 同業者間の競争の激化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 大型店との競争の激化 ■ 取引先の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人手不足 ■ 人件費以外の経費の増加 ■ 売上の停滞・減少 ■ 技術力の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人手不足 ■ 利幅の縮小 ■ 技術力の不足 ■ 問題なし 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 同業者間の競争の激化 ■ 利幅の縮小 ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する ■ 流通経路の見直しをする 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 仕入先を開拓・選別する ■ 品揃えを改善する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 宣伝・広告を強化する ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術力を高める ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する ■ 宣伝・広告を強化する

銚子市
銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】18,700円（うち消費税1,700円）

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

**その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。**